

第70回 日本PTA全国研究大会 山形大会

第70回日本PTA全国研究大会が、8月26日・27日に山形で開催されました。スローガンに「人とひとのつながりを体感しよう!」～あがらっしゃい精神の山形から～を掲げ、PTAが地域や学校、保護者同士のつながりを創る役割を担い、人とひとの「つながり」の大切さを体感出来る大会づくりをされていました。次の4つのテーマのもと、大いに学んだ2日間でした。

- ・「いのち」のつながりを感じ、次代につなぐPTA活動
- ・「ふるさと」を愛し、心をつなぐPTA活動
- ・生きる力を「まなび」、次代につなぐPTA活動
- ・多様な「つながり」から、子どもたちの未来を切りひらくPTA活動

PTA さっぽろ

第132号12月2日発行

編集・発行：札幌市PTA協議会 広報委員会
 ホームページ <http://sapporo-pta.gr.jp/>
 e-mail shipikyo@sapporo-pta.gr.jp
 〒063-0051札幌市西区宮の沢1-1-10
 札幌市生涯学習総合センター3F TEL. (011) 671-2371
 印刷：株式会社OK印刷

第45回 PTA広報紙まつりのお知らせ

募集期間 令和4年11月18日(金)～12月31日(土)

対象作品 令和4年1月～12月までに発行した広報紙の中から各応募部門につき1点。
 詳細は各単位PTAへ10月に配布済みの「実施要項」をご覧ください。
 ※募集期間以降に発行される対象広報紙につきましては、事前にご連絡ください。

表彰式 令和5年2月20日(月)14:00～
 場所：札幌市生涯学習総合センターちえりあ6階講堂

作品の展示 期間：令和5年2月20日(月)～24日(金)
 場所：ちえりあロビー

※なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況により、開催変更の可能性がございますのでご了承ください。

第69回 日本PTA北海道ブロック研究大会 オホーツク北見大会

「Well-being (ウェルビーイング)」～夢・未来を拓く子どもたちの幸せのために～

各分科会内容	分科会テーマ	担当
第1分科会	組織・運営 PTAとコミュニティスクール ～地域とともにある学校づくり～	札幌市PTA協議会 (清田区PTA連合会)
第2分科会	家庭教育 コロナ禍における家庭教育の重要性 ～子どもたちの永遠の応援団として～	帯広市PTA連合会 石狩管内PTA連合会
第3分科会	学校支援 コロナに負けるな! ～子どもたちに楽しい学校生活を～	稚内市連合PTA オホーツク西部地区PTA連合会
第4分科会	地域連携 家庭、学校、地域が連携し、未来を担う子どもたちを育てるために ～笑顔で子どもたちと接するために～	函館市PTA連合会 宗谷管内PTA連合会
第5分科会	食育 食育でつながる地域と学校	札幌市PTA協議会 (豊平区PTA連合会)
特別第1	北海道中学生討論会 自分たちが幸せになるためのまちづくりとは?	オホーツク中部地区 PTA連合会
特別第2	地域独自のテーマ 地域スポーツを生かした児童生徒の体力向上と運動習慣の定着 ～カーリングを通じてのwell-being～	

清田区

清田区PTA連合会では、第1分科会として近年各自治体レベルで導入が進むコミュニティスクールについて提言を行いました。コミュニティスクールとは、地域や保護者の代表が参画する学校運営協議会を設置し、それを核により地域に密着した教育を実現しようとするものです。札幌市では「小中一貫した教育」の基本方針に基づいて、中学校区を基本とする札幌モデルの構築に向けて実証実験を進めている点などについて報告しました。また、PTAとの関わりが非常に深い取り組みであるにもかかわらず、PTAとの関係や従来の活動とのつながりなどについて

十分な検討が行われていない点についても指摘しました。

日本PTA北海道ブロック研究大会オホーツク北見大会が10月8日・9日の2日間にわたり、全道各地よりオンラインを含めて多くのPTA会員が集い開催されました。初日は7つのテーマに分かれ分科会が開催されました。特に注目を集めたのが、特別第2分科会のカーリングチーム「一般財団法人ロコ・ソラーレ」代表理事「本橋 麻里」さんによる「地域スポーツを生かした児童生徒の体力向上と運動習慣の定着」～カーリングを通じてのwell-being～をテーマにした講演です。全体会では、TEAM NACSの「森崎 博之」さんに「父親目線の子育てと食べることの大切さ」をテーマにご講演いただきました。各分科会は動画配信サイトで12月末まで視聴できますのでぜひ、ご覧ください。

去る9月4日(日) 札幌市教育文化会館にて 提言の収録が行われました。

豊平区

豊平区PTA 連合会では、みどり小学校栄養教諭の須合幸司さんが『第5分科会「食育」～食育でつながる地域と学校～』と題してお話されました。先生は「皆さんは、子どもが初めて離乳食を食べる時に、1口食べたと思ったら、いきなり口から食べ物を吐き出してしまった…そんな経験はありませんか?」と話し始めます。これには子育ての経験のある方なら思わず頷いてしまいますよね。また、子どもの好き嫌いについて「自分がトマト嫌いだから、子どもも食べられないのは遺伝だから仕方ないなどと、決めつけたりしていませんか?」とも言及し、なぜ子どもはするように食べ物を口から出してしまうのか、好き嫌いの気持ちが湧いてくるのかなど、スライドを交えながら解りやすく説明しています。さらにリンゴの栽培で地域とつながる美園小学校の実践も含め皆さんにぜひ聞いて頂きたい内容になっています。皆さんも、お子さんと「食育」について話してみたい事、間違いのない内容です。ぜひ、オンライン配信をご視聴ください。